

作業補足シート

2 : 3 1

| 分野 | 測定・評価 | 作業名 | パッチ・コードの測定 |
|----------------|--|--|--------------|
| 目的 | パッチ・コード等（Cat 6 U/UTP）の自作したケーブルの性能試験を行う。 ※ チャンネル・アダプタでは、ケーブル両端の接続部であるコネクタは評価の対象外となるため、必ずパッチ・コード・アダプタを使用すること。 | | |
| 工程 | ポイント | | 時間 (再生位置) |
| 1. 測定器（規格等）の設定 | ① | 現在選択されている規格から測定対象規格に変更する。 ホーム画面から、Cable Type（ケーブルタイプ）【TIA CAT 6 channel(+PoE)】を選択する。 現在設定されている規格により表示されている規格名が異なる。 | 0 : 2 3 |
| | ② | テストの変更の画面から、【新規テスト】を選択する。 | 0 : 2 6 |
| | ③ | 被測定対象のケーブルに合わせてケーブルの種類を選択する。 テストのセットアップの画面から、現在選択されているケーブルの種類【ケーブルタイプ：Cat 6A U/UTP】を選択する。 | 0 : 3 1 |
| | ④ | 最近の選択と様々なケーブルタイプが表示されるので、その中に無い場合は、【その他】を選択する。 | 0 : 3 7 |
| | ⑤ | 【汎用】を選択する。 | 0 : 4 2 |
| | ⑥ | 被測定対象となるケーブルの種類に変更する。 ここでは、現在設定されているケーブルの種類【Cat 6 U/UTP】を選択する。 | 0 : 4 7 |
| | ⑦ | テストしたい規格に変更するため【テスト規格】を選択する。 | 0 : 5 2 |
| | ⑧ | 最近の選択と様々なテスト規格が表示されるので、その中にない場合は、【その他】を選択する。 | 0 : 5 6 |
| | ⑨ | テスト規格の項目から、【パッチ・コード】を選択する。 | 0 : 5 8 |
| | ⑩ | パッチ・コードの項目から、【Cat6 Patch Cords】を選択する。 | 1 : 0 3 |
| | ⑪ | テストするパッチ・コードの長さに合わせて設定する。 ここでは、【TIA Patch Cord Cat6 2.0 m】を選択する。 | 1 : 1 1 |
| | ⑫ | テストのセットアップの画面に戻り、【アウトレットの構成】を設定する。 | 1 : 1 8 |

| | | |
|----------------|--|---------|
| | ⑬ 配線に合わせて“A”または“B”の規格を選択する。ここでは、【T568B】を選択する。 | |
| | ⑭ T568B（使用する構成）を選択後、画面下部の【選択した項目を使用】を選択する。 | 1 : 2 7 |
| | ⑮ ケーブルタイプ、テスト規格、アウトレットの構成に間違いがないか確認したら【保存】を選択する。 ※NVP はケーブルの長さに影響するため、必要に応じて設定する。 | 1 : 3 8 |
| | ⑯ テストの変更の画面に戻るので、【選択した項目を使用】を選択する。 | 1 : 4 2 |
| 2. ケーブルを測定機に接続 | ・ 測定器のメインおよびリモートに被測定ケーブルを接続する。 | 1 : 4 8 |
| 3. テスト | ・ ホーム画面の【テスト】または測定器の【TEST】ボタンを押し、測定を開始する。 | 2 : 0 4 |
| 4. | ・ 測定結果が表示される。測定項目の詳細を確認する場合は【パフォーマンス】を選択する。 | |
| 使用器具 | パッチ・コード試験器（FLUKE networks DSX-8000、DSX-PC6S×2） | |
| 使用材料 | Cat.6 UTP ケーブル（両端プラグ付 Cat.6 2m：自作） | |
| 最終更新日 | 2022/03/07 | |